

大会の注意および禁止事項

- 自分の出場するヒートの時間は、本人が必ずインフォメーションボード等にて確認をし、自分の出場する前のヒートスタート時間までに、ウェイトングエリア付近に集合してください。（なお、ウェイトングエリアは当日MCから発表があります）
- ヒート開始時間は早まったり・遅れたりする事があります。
ヒート進行の確認は参加者本人の義務としますので、常に確認してください。
- 大きくスケジュールが変更する場合は、会場アナウンスも行います。
- マットを使用する場合、本人および補助者1名が設置撤去を速やかに行い、競技進行に支障が及ばないようにしてください。
(補助者1名はウェイトングエリア付近に待機、設置撤去時以外は立ち入らないこと)
- **ヒート開始時点で所定の場所にいない選手は呼び出しを行います、1分以内に待機場所に来ない場合、如何なる場合も失格になります。
(途中参加は認めません)**
- BIBステッカーを貼る位置は【背中側 腰のあたりで、右手側】に統一してください。
貼る枚数は、1枚だけです。
- BIBステッカーが指定された位置とは異なった場所に貼付した場合、複数枚張ってある場合は、競技に出場できません。
- **ウェイトングエリアでのコーチング行為が行われた場合、1度目は警告とします。
2度目のコーチング行為が発覚した場合は、コーチングを受けた側も行った側も失格となるので十分に注意してください。**
- 大会進行の妨げになる行為(選手の関係者も含む)について、他の選手に対しての過度な接触、競技中の選手以外が競技エリア内に入る等の妨害行為、大会に際しての不適切な行動等が認められた場合は、その場で敗者として大会の出場停止および退場とします。
- 競技進行中、競技中の選手以外が競技エリア内に立ち入ることは禁止です。
- ジャッジについての異議申し立ては、一切受け付けません。
- 大会スタッフの指示に従っていただけない場合、大会の出場停止・退場になることがあります。

以上のことが守れない選手は、失格となる場合がありますので注意してください。

大会中の傷病について

- 体調不良・怪我等は本部にお越しく下さい。
- ウォーミングアップを十分に行い、ケガの予防につとめてください。
- 演技中に怪我をした場合、ジャッジに意思表示をした後、5分間の治療猶予を与えます。
この場合、第三者のマッサージなど治療行為も可能です。
治療を含めて5分以内に演技にもどり、セッションの時間を終えれば、治療前までのポイントが考慮されます。
治療を含め5分以内に演技に戻らない場合・あるいは戻れない場合は、DNF(DO NOT FINISH)となり、これまでの演技のポイントが無効となります。
ただしこのルールは本選のものとし、予選には治療の時間をとりません。
予選にてセッション時間内に演技へ戻れない場合は、その場でDNFとなり、これまでの演技のポイントが無効となります。
- 装飾品の着用は自己責任としますが、すべて外して競技に臨むことを強く推奨します。
事故が発生すると試合が中断して他の選手に迷惑をかけることとなります。
安全を重視してください。